

農林水産商工委員会資料

(農林水産部所管分)

■報告事項

①全国和牛能力共進会について

… P 1 ~ 2

令和4年10月28日
農 林 水 産 部

全国和牛能力共進会について

1 開催概要

- (1) 日程：令和4年10月6日(木)～10日(月)
- (2) 場所：鹿児島県霧島市牧園町
- (3) 参加：41道府県、種牛248(14)頭、
肉牛166(7)頭 ※()内は島根県頭数



2 主な成績

- (1) 6区(総合評価)：肉質1位、総合3位、特別賞(脂肪の質全体1位)
- (2) 7区(脂肪の質評価)及び8区(肥育技術評価)：各2位
- (3) 特別区(担い手部門)：5位
※ 全成績は別添参照

3 好成績の主な要因

- (1) 出品対策に取り組む体制の見直し
知事をトップに「島根県推進協議会」を立ち上げ、オール島根の体制で推進
- (2) 出品対策の基本方針を変更
出品牛を「選ぶ」から「造る」へ

【候補牛づくり】

- ① 対策の重点化 ⇒ 種雄牛の産肉と繁殖能力を総合評価する第6区を重点区に設定
- ② 種雄牛の早期決定 ⇒ 前回大会終了後直ちに「久茂福」を決定
- ③ 全県の繁殖や酪農家の協力 ⇒ 県内トップクラスの雌牛25頭から肥育素牛を確保

【肥育技術のレベルアップ】

- ④ 出品を目指す肥育農家が互いに農場を訪問し合い肥育技術を研鑽

【代表牛選抜に科学的知見を活用】

- ⑤ 代表牛の最終選抜は、遺伝的な能力解析(ゲノム評価)等も加味し、JA技術者が超音波画像で肉質を的確に予想

【特別区の取組】

- ⑥ 畜技Cとの連携 ⇒ 受精卵移植技術を活用した計画的な改良と候補牛づくり

4 今後の取組

- (1) 今回の取組成果と新たな課題を整理し、鹿児島大会を総括
- (2) 次回、北海道大会に向けた出品方針を今年度中に決定
- (3) 今回の成果を「しまね和牛」のブランド強化と農家の所得向上、生産の拡大等に活かすため、県内外でのPRや販路拡大、新たな担い手の確保等の取組を強化

第12回全国和牛能力共進会 島根県代表牛 審査結果

会期：令和4年10月6日(木)～10月10日(月・祝)

会場：鹿児島県霧島市牧園町(種牛)、南九州市知覧町(肉牛)

区分		市町村	出品者	成績		前回成績	
種牛の部	第1区	若雄	雲南市	島根県畜産技術C	1等賞2席 (17位/21頭)		1等賞5席
	第2区	若雌の1	津和野町	水津 美見	優等賞16席 (16位/33頭)		1等賞10席
	第3区	若雌の2	安来市	田口 好美	優等賞14席 (14位/32頭)		優等賞14席
	第4区	繁殖雌牛群	大田市	森 徳行	1等賞2席 (13位/18組)		優等賞6席
			大田市	二柿 真悟			
			大田市	厚朴 邦広			
	第5区	高等登録群	奥出雲町	金倉 弘美	1等賞1席 (13位/16組)		1等賞6席
			奥出雲町	和泉 宏幸			
			奥出雲町	和泉 宏幸			
	第6区	総合評価群	奥出雲町	一社) 奥出雲町農業公社	種牛11位 (11位/15組)	優等賞3席 (3位/15組)	種牛 1 2席
奥出雲町			勝田 律江				
奥出雲町			石原 誠				
奥出雲町			井上 昭				
出雲市			(有)藤増	肉牛1位 (1位/15組)	肉牛 1 2席		
出雲市			(有)藤増				
雲南市			JAしまね吉田肥育C*				
第7区	脂肪の質評価群	出雲市	(有)藤増	優等賞2席 (2位/21組)		(新設)	
		出雲市	(有)藤増				
		出雲市	(有)藤増				
		出雲市	(有)藤増				
第8区	去勢肥育牛	出雲市	(有)藤増	優等賞2席 (2位/58頭)		1等賞	
特別区	高校及び農業大学校	出雲市	県立出雲農林高等学校	5席、特別賞 ^{※2} (5位/24校中)		(新設)	

※特別賞 「脂肪の質賞」

※2 特別賞「顔品賞」